

難病患者と介護者のつどい

難病は新しい治療法が日進月歩で開発されています。私たち自身のこととして勉強しましょう。また久しぶりに在宅でのリハビリの方法を勉強しましょう。

日時 令和7年3月9日(日) 10:00~15:30

場所 しあわせの村 たんぽぽの家
2階 多目的ホール・ワークスペース室

総合司会： 県立尼崎総合医療センター 脳神経内科 部長 影山 恭史 先生

- ① 「健康な心」
神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
参事 幸原 伸夫 先生
- ② 「難病患者と認知症」
神戸大医学部保健学科 教授 古和 久朋 先生
- ③ 「難病患者のリハビリテーション治療について」
— パーキンソン病を中心として—
兵庫県立加古川医療センター 地域医療連携部長兼
脳神経内科部長 奥田 志保 先生
- ④ 家庭でできるリハビリテーション
「神経系疾患のリハビリテーションについて」
尼崎だいもつ病院 リハ技術部 部長 大垣 昌之 先生
「免疫系疾患のリハビリテーションについて」
県立リハビリテーション中央病院 リハビリ療法部
作業療法士 寺尾 貴子 先生
- ⑤ 歌ってリハビリ —楽しく歌いましょう—
森之宮病院 言語聴覚士(音楽療法士) 田端 祥子 先生

主催 神戸市 NPO法人神戸市難病団体連絡協議会

参加お申し込みは

2月10日まで。昼食が必要な方は別途500円必要です。

お問合せ お申し込みは、NPO法人神戸市難病団体連絡協議会

〒650-0021 神戸市中央区三宮町 2-11-1-513-1 TEL078-322-1878 / FAX078-322-1876

e-mail: hyonanre@sanynet.ne.jp